6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版K

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 廃藩置県などの改革を進めた薩摩藩出身の人物は（　　）だ

(2) 明治の初めに欧米の生活の仕方が広まったことを（　　）という

(3) 薩摩藩の出身で、のちに西南戦争で政府と戦ったのは（　　）だ

(4) 明治政府が群馬県につくった生糸の工場が（　　）だ

(5) 1853年に黒船を率いて浦賀に来たのは（　　）である

(6) 憲法づくりの中心となり、初代の総理大臣になったのは（　　）だ

(7) 立憲改進党をつくり、早稲田大学のもとを開いたのは（　　）だ

(8) 破傷風の治療法を発見した細菌学者は（　　）である

(9) 1894年に朝鮮をめぐって日本と清の間で起きた戦争が（　　）だ

(10) 1911年に関税自主権を取りもどした外務大臣は（　　）である

(11) 青鞜社をつくり女性の解放をうったえたのは（　　）だ

(12) 都市の子どもたちが攻撃をさけて地方に移ったことを（　　）という

(13) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である

(14) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という

(15) 1945年に世界の平和を守るためにつくられた機関が（　　）だ

(16) 1946年11月3日に公布された今の憲法が（　　）である

(17) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という

(18) 1972年に沖縄が日本に返されたことを（　　）という

(19) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という

(20) 核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針が（　　）だ

6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版Kの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（ ）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 廃藩置県などの改革を進めた薩摩藩出身の人物は（　　）だ　大久保利通

(2) 明治の初めに欧米の生活の仕方が広まったことを（　　）という　文明開化

(3) 薩摩藩の出身で、のちに西南戦争で政府と戦ったのは（　　）だ　西郷隆盛

(4) 明治政府が群馬県につくった生糸の工場が（　　）だ　富岡製糸場

(5) 1853年に黒船を率いて浦賀に来たのは（　　）である　ペリー

(6) 憲法づくりの中心となり、初代の総理大臣になったのは（　　）だ　伊藤博文

(7) 立憲改進党をつくり、早稲田大学のもとを開いたのは（　　）だ　大隈重信

(8) 破傷風の治療法を発見した細菌学者は（　　）である　北里柴三郎

(9) 1894年に朝鮮をめぐって日本と清の間で起きた戦争が（　　）だ　日清戦争

(10) 1911年に関税自主権を取りもどした外務大臣は（　　）である　小村寿太郎

(11) 青鞜社をつくり女性の解放をうったえたのは（　　）だ　平塚らいてう（平塚雷鳥 でも正解）

(12) 都市の子どもたちが攻撃をさけて地方に移ったことを（　　）という　疎開（学童疎開・集団疎開 でも正解）

(13) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である　満州事変

(14) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という　高度経済成長

(15) 1945年に世界の平和を守るためにつくられた機関が（　　）だ　国際連合（国連 でも正解）

(16) 1946年11月3日に公布された今の憲法が（　　）である　日本国憲法

(17) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という　農地改革

(18) 1972年に沖縄が日本に返されたことを（　　）という　沖縄の日本復帰（沖縄返還・沖縄復帰 でも正解）

(19) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という　公害

(20) 核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針が（　　）だ　非核三原則